

高剛性の建物形状と直接基礎の採用によりコスト縮減

工事名：秋田県警察学校射撃場建築工事

概要：鉄骨トラス梁の採用による屋根の軽量化と、外周に高剛性のRC壁を配することによる建物全体の剛性向上により、不同沈下を防止し、直接基礎（布基礎）を可能にした。

効果

不同沈下防止を図った構造手法により、杭地業を不要とした。

杭地業が不要となることにより、工期の短縮にもつながる。

躯体工事を149百万円から119百万円に縮減（縮減額 30百万円、縮減率 約10%）

